

IJGT アジアンサーキット日本代表選考会

【関東予選】

■開催ゴルフ場：ムーンレイクゴルフクラブ

■開催日：2012年8月10日(金)

【競技の条件】

1. 競技規則

JGA 競技規則ならびにこの競技におけるローカルルールを適用。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 競技終了時点

本競技は競技委員長が成績発表がなされた時点を持って終了したものとみなす。

4. セルフプレーに関して

競技中はキャディの帯同は認めない、アドバイスを受けることもできない、但しアドバイス以外の誰もが知りえることは同伴競技者や競技委員に聞くことができる。

5. 距離測定機について

この競技において距離測定器の使用は認めますが、高低差などの機能を持つ測定器の使用は禁止いたします。この項目の違反は競技失格となる。

6. 使用球

競技者の使用球はR&A発行の最新の公認球リストに記載されているものでなければならない、ただしボール条件は適用外とする。(JGAHP:jga.or.jp)

7. 使用クラブ

競技者が持ち込むドライバーはR&A発行の最新の適合ドライバーヘッドリスト(モデルとロフトで認識される)上に掲載されるクラブヘッドを持つものでなければならない。(JGAHP:jga.or.jp)

8. ホールとホール間の練習禁止

<規則 7-2>

プレイヤーは、1ホールのプレー中及びホールとホール間での練習はしてはならない。

<33-1 競技委員会による競技規定>

(a)競技者はプレーを終えたばかりのパッティンググリーン上や、その近くで練習ストロークをしてはならない。

(b)球を転がすことによってプレーを終えたばかりのパッティンググリーン面をテストしてはならない。

この条件の違反罰は、次のホールにて2打罰、正規のラウンドの最終ホールで違反があった場合はそのホールに対して罰を受ける、但しハーフターンの指定練習グリーンによるパッティング練習のみ許可する。

【ローカルルール】

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭と白線で表記されている。白線をもってその境界を標示する。
3. コース内の全ての水際はラテラル・ウオーターハザードとし、その境界赤杭または赤線をもって境界を標示する。杭と線が併用されている場合は線がその境界を標示する。但し、1番・6番のグリーン脇、8番・10番のラテラル・ウオーターハザードは枕木をもってその限界を標示する。
4. 排水溝は動かさない障害物とする
5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とする

6. 樹木保護の支柱や視線は動かさない障害物とする。ゴルフ規則24-2によって救済が受けられる。
7. グリーン上にボールがある時には使用クラブはパターに限定する

【注意事項】

1. 競技の変更やローカルルールの追加、変更がある時には掲示ボードにて告知する
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とする
3. スタート予定時間の5分前には、競技の説明を始めますので早めにスタートホールにて待機すること。
4. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると、アドバイスを受けたとみなされ罰せられることがある。
5. 前の組とのプレー間隔を1ホール以上空けてはならない。2回目の注意で改善が無い場合は該当組のプレーヤーはそのホールを2打付加とする。(ゴルフ規則6-7を適用)
6. スタート前の練習は一人1コインとする
7. コース内には携帯電話を持ち込まないこと
8. クラブハウスへの入場の際には必ずジャケット、ブレザー、学生服を着用すること
9. 目土袋、グリーンフォークは各選手が自身で携帯しディボット跡の埋めを行うこと
10. 悪天候などの理由により、大会事務局が途中中止を決定した場合は、やむを得ず9ホール終了時点で競技を成立させることがあります。

競技委員長